

# 3月 きゅうしょくだより

令和7年3月 みなみかせ保育園

今年度も残りわずかとなってきました。この1年で、苦手なものが食べれるようになったり、お箸が使えるようになったりと、たくさんの成長を感じられました。また来年度も“食”での成長が楽しみです。

## 春分の日

自然をたたえ、生き物をいつくしむ日です。  
桜の開花予想が聞かれるのもこの頃からです。  
春の彼岸に食べる『ぼた餅』は小豆のこしあんを  
春に咲く『牡丹』に見立てて『牡丹餅』と言われます。  
秋の秋分の彼岸に食べる『おはぎ』は小豆の粒あんを  
秋に咲く萩の花に見立てて『お萩』と言われるそうです。



## 食べ物クイズ

Q 玉ねぎの食べている部分はどこ？

- ① 根 ② 茎 ③ 葉



## 答え

正解は③

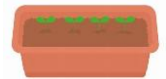
私たちが食べているのは、葉の付け根が太ったものです。

玉葱の下から伸びるひげの様なものが根で、軸となっている部分が茎といわれています。

4月ごろまでは柔らかく辛みが少ない

新たまねぎが美味しい季節になります。

## プランターをきれいにしよう



先日幼児クラスでプランターの土をきれいにしました。みんなで、夏と秋に野菜を育てた、プランターの土をブルーシートに出しました。その後は根っこや大きい石が無いか確認しながら、固くなった土を柔らかくし、来年の野菜を育てる準備をしました。そして土を柔らかくした後は、各クラスのプランターに戻しました。普段触れている砂場の砂とは、匂いや固さ、重さなどが違い子ども達は「さらさらしてないね」「つちっておもいね」「このつちならおおきいやまがつくれそう」等の感想が出てきました。来年は、どんな野菜を育てるか今から楽しみです。

